

■『未来のやまと』の集計結果（概要）について

募集期間： 令和5年12月1日～令和6年2月29日

応募人数： 99人（171件）

応募者区分：

在住	在学	在勤	その他
92人	0人	5人	2人

応募者年代：

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1人	0人	5人	28人	31人	14人	8人	7人	4人

※年代不詳1名

意見概要：

主な分野	件数	主な意見
都市環境（道路、公園、交通等）に関する事	27件	・歩道が広く歩きやすいまち ・交通利便性の向上 ・安心して遊べる公園を増やす ・公園遊具の充実 など
子育てに関する事	18件	・子育てしやすい、子育て世帯が暮らしやすいまち ・貧困の子どもにも優しいまち など
福祉（高齢者福祉、障がい者福祉、地域福祉）に関する事	14件	・高齢者、障がい者に優しいまち ・高齢者が生き生きと働ける環境 など
教育に関する事	13件	・教育環境の充実したまち ・経済環境に関係なく学べるまち ・市内に大学や養護学校がほしい など
安全に関する事	10件	・防災対策が充実したまち ・大和駅前の治安対策 ・交通安全の充実したまち など
スポーツに関する事	10件	・スポーツ施設の充実したまち など
地域経済に関する事	10件	・商店街が活気あるまち ・大和駅の駅ビルへの魅力的な店舗の誘致 など
環境保全に関する事	9件	・ゴミが落ちていないなど清潔なまち ・緑が多いまち など
イベント・観光に関する事	9件	・イベントや観光資源を作り、人を呼び込む ・ヤマトンの有効活用 など
地域活動・市民活動に関する事	8件	・多くの方がまちづくりに参加しているまち ・愛着と協働性、連帯性のあるまち など
生涯学習に関する事	7件	・図書館が身近にある ・図書館機能が充実している など
健康に関する事	7件	・運動がしやすいまち ・医療が整ったまち など
文化芸術に関する事	5件	・文化芸術があふれるまち ・市内に美術館や博物館がほしい など
基地に関する事	3件	・基地の活用 など
行政経営に関する事	3件	・公共施設の拡大、集約 など
その他	18件	・精神的、身体的、社会的に良好な状態を継続していける街 ・多様性を受け入れるまち ・地域の個性が輝くまち ・市民が誇りをもてるまち など
合計		171件

■意見詳細

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
1	災害に強い街 大和 近年、日本各地で地震とそれに伴う災害が頻発しており、それに対する備えの重要性を痛感するところ です。全市と自治会等が連携して緊急時により速やかに対応し、人命と市民の安全な生活が確保できるよ う、体制づくりをはじめとする備えを確かなものにして欲しいです。	在住	
2	「平和」ないし「大和ならではの平和な町づくりと全国への平和の発信の場」 その具体的なプロジェクト内容 ①大和市民の心構えの定義づけ ・「平和は人の心が生み出す」ことを基軸に「まずは自分の心から平和に」 ・平和を象徴する地名「大和」の市民であることを自覚し、争いを好まないこと ・分け隔てなく自分の周囲の人々に愛情と優しさを与える心を育てる ②平和を象徴する「大和（大きく和する）」あるいは「未来のやまと」の町づくり ・クリスタルに、想念を伝達するといわれる物質「バイオフィトン」を蓄積させ、そこから愛念としての 想念を人々に送信する仕組みを持った、平和を象徴する「地球儀」についての想念伝搬装置のクリスタルオ ブジェの開発を行う。 ・各地域にその「ミニ地球儀」を公共サービスに設置し、愛念を人々の胸部に送受信するシステムで、実 際に平和を体現する。中央システムである本体の地球儀は、全地球生命に存在すると言われる、遠隔的に 同時連動する電磁場「意識グリッド」の構造を反映させたしくみにすることで、地球儀と人体のグリッド が共振し、愛念を送受信する。そのグリッドの構成要素の補填的な物質として、情報を記憶する性質をも つ「水の第4の相」を利用する。あくまで開発の話なので、グリッドと水の第4相が相互に機能的な働き を持つかどうかは立証不明だが、クリスタルもまた情報を記憶するので、実際に電磁的に連動するかどう か、検証してみる余地はある。	在住	30歳代
3	「未来のやまと」は、大和に住んでいること、大和市出身であることを「誇れるまち」であってほしいで す。 私は大和市で育ち今も大和で子育てをしています。出身地をいうとき、大和市出身を誇らしくいうことが できません。対外的に良い印象を持たれないからです。なんとなく治安が悪そう、とか柄が悪い、と言わ れることがあるからです。なぜそういったイメージなのか？基地があるから？犯罪件数が多いから？根拠 はわかりません。同じ神奈川でも横浜や鎌倉、湘南エリアに住んでいる人はその土地出身で生まれ育った ことに誇りをもっているように思います。横浜なら異国情緒のあるお洒落な港町、鎌倉は海と山があり文 化がある古都、湘南は海のある開放的な街、という対外的なイメージがありそれが、その街に住む人のシ ビックプライドになっているように感じています。なぜ大和市民には、シビックプライドが育ちにくい のでしょうか？私自身40年住んでいて便利で住み良い街だと思います。私が感じているメリットは、交通ア クセスが良いこと、中学まで給食があること、都心に比べて家賃が安いこと、この三つです。子育てしや すく、通勤や通学に便利です。実際、大和市の出生率は他の市町村に比べて高いので、若い世帯がこれか らも流入してこられるでしょう。この若い世代、特にこれから大和市中で成長していく子どもたちには、是 非とも大和市に誇りを持ってほしいです。そして大和をもっと元気で良い街、魅力的な街にしてほしい。 そのために、私が考えたシビックプライドを高めるアイデアは「スケボーの街」、「アーティストレジデ ンスの街」です。 ひとつめのずばり、基地の街である大和だからマッチするストリートカルチャーでありスポーツであるス ケボーを取り入れることで、他の都市と差別化する目的があります。そして本当のねらいは、すこし不良 にあこがれる中高生の年代の非行予防です。いま、市内の中学校では、ちょっと悪い子たちが夜中に公園 に集まってスケボーをして補導されるケースが多いようです。不良に憧れる子たちに無理にスケボーをや めさせるより、スケボーパークを作って思い切りスポーツとして練習できる場所、集まれる場所を提供し たらどうでしょうか？ オリンピック種目にもなる競技でファッショナブルな若い日本人選手も多い種目です。ちょっと悪目なス ポーツ大和だからこそマッチするし基地沿いのパークを作って有名選手を招いたりしたら他の土地から観 に来る人も増えるのではないのでしょうか。 もうひとつは、都心に近いわりに、地価の比較的安い大和だからこそ、若いアーティストに格安で家とア トリエを提供し、子どもたちに本格的な絵画や造形の楽しさを教えてもらうプランです。	在住	40歳代
4	駅前で60代（かそれ以上）の人が音楽に合わせてブレイクダンスを踊っている！、、、ような街 これから高齢化が進むからこそ、シニアが元気に活動してることが地域にとっても大事だと思う。大和と いえばシニアが元気なまち、というぐらいのイメージが定着したらうれしい	在住	50歳代
5	フランチャイズの店だけでなく、遊び心のある喫茶店や食堂、庶民的なセレクトショップのような個性あ るお店がさらに増えるといいと思います。駅前に未開発の敷地が多かった海老名等と違い、飛行機の飛行 ルート下でもある大和は、高層階の大規模商業施設の建設によって賑わうのは難しいと感じます。規模感 や方向性は若干異なりますが、大型の複合商業施設以外で賑わっている街はあります。白金台や巣鴨、エ リアで考えれば新宿思い出横丁等もそうでしょうか。もちろん、白金台のような高級感ある店の誘致は現 实的でないし、巣鴨のように高齢者特化のまちを目指すことはないでしょうから、市内各エリアにあった 独自の方向性を模索する必要があると思います。もしも、その店でしか食べられない、そこだから出会え る服や小物があるというような店が増えれば、市外からの来客も増えますし、市民も大和に住むことが もっと楽しくなって、地域が活性化する気がします。そのためには開業者支援や、空き店舗を活用した低 賃料のレンタルスペースのような手法、スタートアップと経営ノウハウの支援も選択肢としてあるかもし れません。やる気があるけど、一歩を踏み出せていない人を発掘して、街が賑やかでもっと魅力的なれば いいですね。	在住	30歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
6	未来を語るには、先ず現在の「大和市」が、対外的にどう評価され、そして在住市民からは居住環境を含めてどのように思われているかを知ることが肝要と考える。前者はインバウンドに直結する問題であり、後者は定住若しくは他自治区への人口流出防止の問題である。私自身、大和に在住して42年を数えるが、これと言って大和市を標榜するものもなく、かと言って大いなる不満を持ち合わせている訳でもない。知人の弁を借りれば大和市は「米軍の厚木飛行場があつて騒音が酷い街」「人口の割には風俗営業の多い街」と酷評だが、対外的には大方この評価が総体を成しているのではなかろうか。地勢的には神奈川県の県央に位置し、隣接する市は横浜市、相模原市、藤沢市、海老名市、座間市、綾瀬市、東京都町田市の7市に及ぶこの隣接する7市と大和市の「住民意識調査」の比較結果がある。 調査項目は、1. 街並みや雰囲気 2. 安全 3. 店の充実 4. 交通の便利さ 5. 愛着 6. 地域交流 の6項目であり、大和市が隣接の7市に比して「優位」にあるのか「劣位」に甘んじているのかを示したものである。その結果、大和市が優位に立てたのは、座間市と綾瀬市の二市に対してのみで、決して胸を張って語れる優位性でも無かろう。相鉄線、小田急(江ノ島)線、東急田園都市線の3線を敷設する交通の利便性については、大和市を優位とする評価も多かったが、数少ないこの優位性を活かしてきれていないところに低迷する大和市に内在する諸課題があるように思えてならない。この調査表には更に「住みたい街全国ランキング」も付記されており、我が大和市はかろうじて93位と100傑の中にランクインすることが出来たものの、ここでも隣接都市群の中にあって上位に立てたのは前記した座間市と綾瀬市の二市に対してのみであり、仮にこのまま無策を続ければ「座して死を待つ」か「賤吏に甘んじる」かの過酷な選択肢しか残されていない、と断言するのは果たして過言であろうか。2056年、日本総人口は1億人を割ると予想されており、更に拍車を駆けるかの如く直近の出生数は74.8万人と過去最低を記録した。全国の自治体の中には、もはや限界集落も絵空事ではない、と危機感を募らせるところもある。そうした中で千葉県流山市は2023年も含め過去6年間人口増加率全国第一位の輝かしい実績を誇示している 冒頭に記した定住、他地区への流出防止の観点から好事例として学ぶことを是非とも考えて欲しい。 次にインバウンドであるが、ニューヨークタイムズによれば「2024年に行くべき52カ所」に山口県山口市が世界第3位にランクインされたということである 選ばれた理由は「西の京都」ということであるが山口市自体には名所もなく、雑多の京都に比して閑静が良いという。その他、青森県、岩手県盛岡市、岐阜県飛騨白川郷、島根県足立美術館等々 SNSで紹介されインバウンドに直結している好事例は枚挙にいとまがない。前記した千葉県流山市はマーケティング課を創設し、外部からマーケティングの知見に秀でた人物を招聘しての本気度であったと聞く。大和市の総合計画も「市の最上位の計画」と位置づけするのであれば、成功した自治体への現地実態調査等足で情報を稼ぐくらいの本気度が欲しいものである。市から定期的に配布される「広報 やまと」にこの総合計画の中長期計画のタイムフレーム、達成目標期日も明記した進捗状況を常に記載し、大和全市民が一丸となって取り組む計画であることを切望する次第である。	在住	70歳代
7	「未来のやまと」として「多くの方がまちづくりに参加しているまち やまと」を提案します。 「まちづくり」とはわかりにくい言葉かもしれないが、「地域の活動に参加する。」という意味である。「まちづくり」など「地域の活動に参加している」とフレイル対策になる、と言われている。 まず、将来、「大和市に住むと健康寿命がのびる。」というまちになっていたい。 また、多くの方々が色々な課題に関わっていて、地域の課題を解決するまちになっていたい。 現状でも色々な委員があるが、例えば、 ・ごみ資源の出し方パトロール委員 ・公園状況観察委員 ・街路状況観察委員 などなど、更に色々な委員を設けて、市民が課題解決に関わりやすくしてほしい。しかし、それらの委員の選出を、従来のように自治会に任せると自治会の負担が増えてしまいます。大和市が一緒になって、例えば、 ・必要な課題の勉強会について参加者を公募する。 ・勉強会の中から委員を見つけ出す。 といった手間暇をかけて委員を見つけ出し育成していくことが必要だと思う。以上、「多くの方がまちづくりに参加しやすい仕組み」を構築していくことで、地域の住民と大和市が協働して「地域の個性を活かしたまちづくり」を実現していきたい。	在住	60歳代
8	自立する街、自給自足できる街になること。農業を子供のうちから学ばせるなど。生きる知恵を身につける。支え合い、助け合いができる社会を作ること。	在住	30歳代
9	人種や国籍、宗教、性別、年齢、障害などを問わない、ダイバーシティ（多様性）を、当たり前として受け入れる街を目指して欲しいと思います。能登半島地震にみるように、災害時などには、高齢者や妊婦・小さい子のいる家庭、障害者、外国籍の方などの障害者弱者の問題が浮き彫りになりました。平素より、ダイバーシティの観点を持つことが大切だと思います。実は、息子が自閉症という発達障害です。小中学校と支援学級に在籍していました。支援学校（旧養護学校）は、県立ですが、横浜市まで通っていました（大和市には、支援学校がありません、他市へいくしかありませんでした）今は、障害者雇用で、横浜の特例子会社で働いています（大和市内には、障害者雇用をしている企業は少ないのです）小中学校では、インクルーシブ教育ということで、支援級と普通級両方で学ばせていただくことで、著しい成長がありました。ノーマライゼーション（障害の有無にかかわらず人間として当然の権利を普通に享受できる社会を目指すという考え）を基本として、市の様々な施策やサービスを考えて欲しいと思います。障害のある人が暮らしやすい街は、小さい子のいる家庭、高齢者や、日本語が分かりづらい外国籍の方にも、分かり易く暮らしやすい街となります。大和市に住む人すべてが、同等に学び、働き、共にいきいきと生活することが理想だと考えます。	在住	50歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
10	大和市に暮らす人々に食をただ生きるために食べるだけでなく、楽しみながら健康や幸福になるための一つの方法と捉えてもらえるよう、食育に力を入れた食育健康都市やまtoになってほしいと思います。様々な所で健康が叫ばれる中、運動などのスポーツに力を入れることは多いですが、勿論それは大切としてまづは人間の身体をつくる3食の食事を正しく選択できるように学校教育やイベントを通じてやまtoに暮らす人々と一緒に食の大切さを市の内外に広げていきたいです。国のみどり戦略や相模原市海老名市でも食に対しての関心が高まりつつあると感じています。いずれは、千葉県いすみ市の学校給食へのオーガニック野菜導入事例なども参考にしながら食育をきっかけに地産地消の促進、その元となる生産者ややまtoの自然の保護、持続可能な街づくりへとつながっていければ、やまtoがもっと素晴らしい街になるのではないかと考えています。	在住	20歳代
11	私は大和に住んで10年になります。とても育児にも優しいところですが、今後主婦に優しいところにもなってほしいです。主婦は24時間休みがありません。たまには、5分でもいいから自分のことを考えてみたり、1人ゆっくりしたいなと思っています。ですから、主婦手当などあるとよいと思いました。また子どもがいても託児が併設してあり、勉強できるところがほしいです。図書館とかとはまた別に大学みたいなのがあるとよいです。シリウスがありますが、少し遠い方もいるので何箇所かに分けてあると助かります。主婦に優しいところにしてもらえたら、もっと住みやすくなります。	在住	40歳代
12	「大和市の防災力を見直し、災害後パワー日本一の街に」 元日の能登半島地震の報道を見ていて、ペシャンコになってしまった家屋の多いことに衝撃を受けました。築年数や耐震の度合いなど、それぞれに問題はあるのだろうと思いますが、さっきまで家族を暑さ寒さ、雨や雪から守っていたはずの家が、あんな状態になるとは・・・自然災害の恐ろしさをまざまざと見せつけられた感じです。災害時のために3日から1週間の水や食料の備蓄をしておきましょうと、大和市でも呼びかけています。もちろん、それは大事なことだと思いますが、能登の潰れてしまった家の中にも備蓄品があったのかもしれないと想像すると、なんとも言えない無力感を抱きます。いつどこで災害に遭うかわからないということは誰もが理解しているところで、そうなると家の中にいくら備蓄をしていても、それが確実に使えるという保証はない、のが現実です。 そこで私の提案は、市内にもっと食料や水や生活必需品の備蓄を増やして欲しい、ということです。もちろん、大和市がさまざまな自治体や商業施設と災害時の提携を結んでいることは知っていますし、備蓄倉庫も市内にいくつも備えてあることも知っています。24万市民全員を賄う備蓄となると、どれほどの場所や量が必要になるのか、果たしてそれが可能なのか、想像も難しいのは承知の上で、確実に使える備蓄ができないか、考えていただけたらと思います。	在住	60歳代
13	「未来のやまto」として、「自己実現ができ、健康で長生きできるまち やまto」を提案する。 「地域包括ケアシステムが完成されているまち」ということなのかもしれないが、フレイル対策として様々な活動に参加しやすいし、地域の優しい目が網の目のように優しく見守ってくれて、要介護になっても安心して自宅で住み続けられる。そのような大和市を目指してほしい。	在住	60歳代
14	未来は、「花やみどりにあふれたまち やまto」になってほしい。 大和市は元々郊外であり、「花やみどり」を大事にしていた土壤がある。「花やみどり」を大事にすることは、温暖化対策にも、今後の環境対策にもうってつけである。大和市の各地域の素敵なまち・景観をつくるにも、「花やみどり」は大事な要素である。「花やみどり」によって、公共空間を利活用すること、住民団体を組織することに繋げやすい。「花やみどり」を大事にする一環として、街路樹や公園を整備してほしいし、「花やみどり」を増やせるような補助などの施策を推進してほしい。	在住	60歳代
15	大和市の中でもそれぞれの地域の課題は異なっている。現在、自治会の役員を務めているが、資源回収、高齢化対策、景観づくりなどなど、ほぼすべての課題について大和市による一律の考え方では困ることが多い。しかしながら、最近の大和市の行政は地域を育てることに力を入れなかったのが、地域で考え、地域で課題を解決する力や体制は心許ない状況である。今後、財政的にも大和市の行政が各地域に応じた課題解決に積極的に取り組むとは考えにくいので、それぞれの地域が自分たちの課題を主体的に解決できるようにならないと、長く住み続けたいまちにはならないだろう。 そこで、「未来のやまto」として「地域の個性が輝くやまto」を提案する。それぞれの地域では、自治会その他の組織が結集して、地域の課題を解決し地域をマネジメントできる組織や体制を作り上げている。大和市は地域をマネジメントする組織と協働して行政運営を行なっていく。そのためにも、大和市は長期的に地域の組織の育成や組織づくりに関わっていく。そんな未来である。調べると、「小規模多機能自治推進ネットワーク会議」という動向もあるようだ。まず、大和市も参加してはいかがだろうか。	在住	60歳代
16	「子育て王国 大和市」を標榜しているのなら、大和市の子どもたち(どんな子どもでも)は、基本的には大和市内で通園、通学が出来るようになって欲しい。(受験して、市外に通園、通学する場合を除く。)障がいを持った子どもたちは、大和市には、特別支援学校が無い為、横浜市の特別支援学校に通学しています。かなり、家庭への負担が大きい為、大和市内に特別支援学校があれば、良いなと思います。また、2024年10月分より子ども1人15,000円の「児童手当」が拡充され、所得制限や年齢制限も緩和で2024年12月から支給予定とありますが、「特別児童扶養手当」も所得制限をなくして欲しいです。 ※国に制度の為、大和市から国にこんな意見が上がっていると伝えてもらいたいです。	在住	50歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
17	【高齢者が元気な街】 将来的な超少子高齢社会に備え、介護医療コストを圧縮する。そのために、高齢者を公的な介護医療に依存させてはならない。出来る限り、民間サービスを活用し、自立してもらう必要がある。もちろん、これは一時的な措置である。子育て世代を誘致する事ができれば、高齢者を支えられる。高齢者向けの公的サービスを削減する事は大変かもしれないが我慢して欲しい。 以下、民間サービスを活用した高齢者自立案。 アイデア (1) 50～70代向け婚活バスツアー https://vt.tiktok.com/ZSFLaaKva/ アイデア (2) 50～70代向けディスコ https://vt.tiktok.com/ZSFN2aLCu/ 【参考】中高齢集まるディスコ「今宵も死ぬ前のダンス」青春時代の音楽を楽しみ、仲間と「生存確認」 https://toyokeizai.net/articles/-/722801?display=b アイデア (3) カジノみたいな介護施設 https://vt.tiktok.com/ZSFN2aU5s/	在活動者	3 0 歳代
18	大和市を単なる東京や横浜のベッドタウンではなく、個性的で人間味あふれる街やまに変貌させ、市民が誇りを持てる場所に育てたいと考えます。以下、個性があふれる大和市にするための提案です。 1. 最近、大和市の北部ではたくさんの木々が切られ住宅地やマンションに変わっています。これでは没個性の単なるベッドタウンです。大和市の歴史を大切にし、自然と共存する街並みを築く事を提案します。市民が誇りに思える街にしたいからです。そのためには開発事業の選定、許可に制限を加える必要があるかもしれません。私の近所の小学校では、児童数の増加とともに教室を増やす必要がありプールがなくなりました。隣地は宅地開発予定と聞いていますが、小学校の敷地対策の為に市が購入を検討してほしいと思います。その場所は下鶴間城のあった場所として歴史的な場所でもありました。偶然とは言え、隣は小学校です。歴史的な場所での子供たちの成長は市民としての誇りに繋がったのではないのでしょうか。 2. 市のニックネーム「図書館城下町」にちなみ、図書館事業に更に力を注ぎ、文化と知識の拠点として発展させたいです。例えば「本」にちなんだイベントの開催、また町中至るところに図書館コーナーを設けて市全体が図書館というのはいかがでしょうか？ 3. 大和市が米軍基地を抱える町という事を逆手に取り、日常的に国際社会と関わる場として発展させたいです。異なる文化や視点と交流することで、市民が豊かな経験を得られる場として位置づけたいです。 4. 子供たちへの充実した教育環境も未来のやまとはかせません。近所の小学校では老朽化が進んでいます。私の子供たちが通っていた頃（6, 7年前）にすでに教室のドアはボロボロでした。先述した通りプールは無くなりました。校庭も狭いです。子供たちには思いっきり運動をしてほしいです。住宅地ばかりが増えて、子供たちの環境がおざなりになっているように感じます。のびのびと育つ環境を整え、大人になって家族を持つ時、大和市で子育てをしたい、と将来住む場所として大和市を選んでほしいと願います。 5. 大和市の強みは市と住民の距離が近い事だと思います。提案を実現するためには市と住民が協力する仕組みが必要です。市執行部と市民の距離の近さを利用し、市民参加型のプロジェクトを立ち上げ、魅力的な街づくりに共に取り組む事ができたら素晴らしいと思います。例えば年代別にコミッティを立ち上げ（高齢者グループ、子育て世代グループ、青年グループ、小中学生グループなど）市と連携し、未来のやまとを共に築くプラットフォームを構築することはいかがでしょうか？横の連携を広げるためにコミッティと商工会議所の対話の場所があるといいと思います。またダイバーシティを考えると外国人コミッティも必要ではないかと考えます。 6. 大和市のもう一つの強みは小回りが利くところだと思います。政令指定都市のように「区」の連携をとる必要はなく、大胆かつユニークな政策をタイムリーに打ち出すことができると信じています。ぜひ個性的な、日本中どこを探してもない、ような政策で大和市の魅力を引き上げてほしいと思います。あえて非常識な視点も必要かと思ひます。 市民の一員として、身近な課題や期待をもとに提案させていただきました。市にお任せするだけでなく、市民も自分たちの事として、市の発展に向けて協力していく必要があると思います。個性豊かで唯一無二の大和市を次の世代に引き継いでいくためにも、市と市民が協力して未来のやまとを築いていけたら素晴らしいです。またそのプロセスを共有できることを楽しみにしています。今回の提案の募集は市が市民と双方向の対話を開始してくれた素晴らしい一歩だと感じています。ありがとうございます。	在住	5 0 歳代
19	やさしい町づくり 大和 ちょっとくらい良いだろう。自分くらい良いだろう… 誰しも魔が差すことはあるだろうし、何かしら他に原因があるのかもしれない(制度や設備が現実合っていない) ただ、そんな光景を目にしてしまったら、不快に思ったり最悪同調する人も出てくるだろう。大和市では、こんなモヤモヤの種を、アイデアやちょっとした工夫で解決し、その分の“ちょっと”した気持ちを他の人へのやさしい心遣いに変えられるような施策を推進・推奨していく。一見自分勝手な個人の責任の範囲にありそうな事柄でも、周囲や社会に原因があると考えて見つめると改善や防止が可能であると考ええる。また、高齢者への施策、転じて障がい者の方への施策、更にはその先にある制限のある未来への施策と、本方針は現状から未来へと親和性・継続性の高い計画が可能であると考ええる。 より具体的な内容を検討頂ける場合はぜひとも雇用を考えて頂きたい。	在住	3 0 歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
20	1. 大和市に乗り入れている各鉄道事業者において、都心部のみならず、乗り換え拠点でもある大和市が今後策定する区画再整備事業への参画を促す。 2. 住居間の道路は車2台分が十分すれ違える幅員の確保を行う。 3. 住居周りは、道路に面した部分のブロック塀のみならず、住居との境に設けられたブロック塀についても、「ブロック塀等の安全点検」に基づき、特に、「控え壁」がない（「控え壁」の代わりに住居との一部接合のみ等も含む）戸境壁などに対しても、ブロック塀等の撤去、フェンスへの移行を行う。 4. 住居への耐震補強、大和市全域（市境まで含む）に一定間隔での一定数の消火栓の確保を行う。 5. 市道と接する駐車場への乗り入れ部分は、切り欠きブロックを常時施工する。 6. コミュニティセンターへのデジタルサイネージを活用した掲示（および夜間点灯することによる防犯） 今後よりよい都市開発を行い、より一層大和市の発展を祈念いたします。	在住	5 0 歳代
21	子育てをする全ての親が孤独を感じ辛い思いをする事なく地域で子供を育てていると感じ、子育てが楽しいと思えるやまとになってほしい。 （建設する）保育園に支援センターを併設し、登録した方は平日16時まで行く事ができる。孤独で辛いと感じたり、誰かに話を聞いて欲しい時、悩み相談もでき、本の読み聞かせや物作り、離乳食講座などにも参加でき、地域密着の自宅近くの保育園がいつでも味方になってくれ、息抜きにもなり一人で頑張らなくてよいと思えるような場所があるってだけで心が軽くなる。そのような環境が埼玉にあり大和市で探してもない（ポラリス、シリウスは遠く徒歩で気軽に行けない）と聞いた。私も以前住んでいた町田市にあったため、何度も助けられた。大和市に引っ越し後は、孤独で辛いと思う日々があっても耐えるのみで誰も助けてくれない状況に子育ての限界を感じる事が多くある。子供の人数関係なく辛い、孤独、みんな雨の日はどうしてるの？泣きたくなるなど公園で出会うママ達の声の聞こえと必死に耐えながら子育てを頑張ってるんだな、みんな同じだと思える一方で、みんな同じでいいのかと思えた。みんなが子育てって楽しいね！子供を産んで良かった！って思う事が同じの方がいいはずなのに。ママが不機嫌だと子供の笑い声はなく、ママが笑顔だと家庭は明るく子供も笑ってイキイキしている。未来の子供達の為にママが笑顔で子育てできる大和市になってほしいです。	在住	4 0 歳代
22	引地台温水プールの近くに住んでいます。健康のためにプールを利用したいのですが、プールから上がった後の脱衣所やロッカールームが寒過ぎて冬場は風邪をひきそうで、利用を躊躇します。脱衣所やロッカールームをもう少し暖かくしていただけると利用者も増えるのではないかと思います。改善を望みます。	在住	3 0 歳代
23	小田急江ノ島線駅沿線の商店街活性化。具体的には中央林間～南林間～鶴間駅周辺 目 的 1. 単発的な客集め（催し物・行事etc）でなく継続的（持続的）に商売繁盛する商店街を目指す。 *中央林間から、南林間・鶴間までを巻き込んで取り進める。（出来れば、東林間＝相模原市まで取り込みたいが・・・） 2. ネーミング 1) 例えば 中央林間から南林間をイメージして *林間物語 *林間ストリート *林間ストーリー etc 3. 方 法 1) 色々なお店（洋品店、アクセサリ、日用雑貨、健康食品等）を見ながら気に入った物を見つけたら買い物をし、ちょっと疲れたらお茶（洒落たカフェ）をし、お腹がすいたらランチ（和食、洋食、中華）しながら、散策出来るような散歩ルートを作る。歩き疲れたら最寄りの駅（中央林間・南林間・鶴間）から電車に乗って移動出来るルートを設定する。 2) 対象者は、老若男女を狙いたいが、取り敢えず中高年の女性をターゲットとする。理由は、平日／日中、時間に余裕のある人、グループで活動する。 口コミで広めやすい 3) 魅力あるお店を作る為にも、何でもかんでも的なお店でなく、的を絞って特徴（目玉商品・メニュー）の有る店作りをする。=>お店作りのコンサルタントが必要かな？ 4) 高齢者が営むお店で後継者がいないような方には、若い人にその場所を提供（貸してあげて）して、新しい感覚でお店作りをやってもらう。=>契約形態は要検討かな？ 5) 夜営業飲食店（居酒屋など）のお店スペースを昼営業形態（カフェ、ランチなど）希望者に貸し出して有効利用する。契約形態（賃貸/貸与契約）は要検討かな？ 6) 土日が休日の会社事務所の屋外空きスペース（玄関前・駐車場）を、利用して中央林間手作りマルシェに出店している方などに利用してもらう。契約形態要検討 7) お店・散歩道のマップ作り 自然／旧所名跡を（桜の散歩道、多胡記念公園、つる舞の里歴史資料館など）プラスする。 例：大和市イベント観光協会作成の「やまとガイドマップ」 8) 対象道路に歩行帯を表示する。道路所管部署との連携調整 9) ホームページの作成・維持管理	在住	7 0 歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
24	『大和市のプラスチックゴミによる循環型社会の実現』 1. 大和市は市町村の中でもゴミの分別収集が進んでいると思います。資源ゴミやプラスチックゴミなど自治体ごとに収集場所、管理者が決まっており、市民の意識も高く綺麗に分別が出来ていると思います。 2. ゴミも分別すれば大切な資源となります。紙器製品やPETボトルなどはリサイクルされ、再生原料として新しい製品として活用されております。 3. 一方、一般的に使われているプラスチック製品は、ポイ捨てされてゴミとなって河川、海に流れ込み、マイクロプラスチックとなり、大きな環境問題となっています。 4. 日本また世界でも、資源循環型の社会を目指しており、日本でも買い物袋の有料化や使い捨てプラスチック製品の法的な規制も発令されており、プラスチックの使用量削減やリサイクルについて、重要な取り組みとなっています。各企業でもSDG s の環境問題の一環として、プラスチック製品の取り組みを行っております。 5. このプラスチック製品も分別収集されている大和市では、資源として活用することが出来ないでしょうか。 大和市発信の資源循環型社会の取り組みが出来ないでしょうか。 下記のような循環で 1. 大和市でプラスチックゴミの収集 2. リサイクルメーカーで再生原料化 3. 包材生産メーカーでボトル、キャップなど 4. 生活用品メーカーで製品化 5. 消費者 6. プラスチックゴミの分別 1. ゴミの収集へ 6. 生活用品を販売しているメーカー（洗剤、食品など）、リサイクルメーカー、包材生産メーカーを募集しプロジェクトを発足する。プラスチックをゴミを分別し、ある程度の量を確保することが出来れば、可能と思います。 7. 現在、大和市でプラスチックゴミを分別収集しているものがどのように活用されているか判りません。資源を再利用して循環させるシステムが出来れば、資源の少ない日本でも大きな取り組みとなります。 8. 他の自治体も既に取り組んでいるとは思いますが、分別収集が進んでいる大和市ならではの、取り組みが出来ると思いますので、ご検討をお願い致します。 『大和市のキャラクター ヤマトンの活動について』 1. 大和市のキャラクターヤマトンをもっと活動させた方が良いと思います。 2. 阿波踊りでヤマトンと一緒に踊る、大和市民祭りでパレードする又は、幼稚園、小学校、高齢者施設などの訪問等・・・ 3. これまでに、ヤマトンが参加しているイベントを見たことはありません。 4. ヤマトンに大和市民を元気づける活動を行うよう検討をお願いします。	在住	60歳代
25	『親検定』というものをやってみたら良いと思う。過去に虐待や不遇な環境で育った親は、自分の子供にも、同じ事をしてしまうのでは無いかという懸念が付きまとうので、親になる前に、子育ての専門家を集めて、親となる資格があるか、査問を行い、それに合格した人は親として、子供を育てても良いという許可が下されるような仕組みを設けてみてはいかがでしょうか?結果的に、子供にも、親にも住みよい大和市になると思います。さらに、親検定は定期的に行い、成績によって階級を設ければ、向上心にも繋がると思います。	在住	40歳代
26	つきみ野のほうえんさま公園の遊具が劣化や故障で撤去されたり 使用禁止になって何年もの間放置になり、3個あった子ども用の下がバネみたいな乗る遊具で、くじらとイルカとペンギンがあったのが 今は一つになり子ども同士で取り合いになり 毎日喧嘩が起きています。となりのかみの公園の滑り台も劣化の為使用禁止テープが半年近く貼られたままになっていて 公園なのに子どもが楽しく遊べなくて困ってます。 広めの土地が空くとすぐに大型マンションが立ちますが、それよりも地元の子供、人が安心して車で行く場所より徒歩で行けて 安心してみんな楽しく遊べる公園を緑を増やして欲しいです。	在住	40歳代
27	◎大きな方向性や目標 1、健康の向上：健康ケアの質を向上、出生率を高める→予防医療や妊娠期のフォローなど医療機関との連携 2、教育の普及：教育は重要（全国・神奈川県平均よりも低い）→規則正しい生活とスポーツとのかけ合わせ 3、経済の安定：世帯年収の向上＝家庭に安心感をもたらし、子供を育てる環境を整えやすくなる 4、社会的な改善：経済的安心が、出生率や子供を育てる環境の第一歩。市が助成して市内企業の賃金を上げる 5、移民政策：グローバル「いちょう団地」の有効活用→観光資源のない大和市に飲食店や交流の場として活用 5はマラソン大会または駅伝大会（渋谷中学と境川利用）＋アジア（タイ、カンボジア、ベトナム）フードフェス開催 ※プレス工業＋大和シルフィードに協力依頼 【大きく和する「大和市」4つの魅力発見！！】 ●交通の利便性（市内8つの駅）→都内・横浜・湘南などどこにでも行きやすい ●土地や家賃が安い→横浜、藤沢に比べ戸建て、賃貸など共に安い ●大規模な公園→ゆとりの森、泉の森、引地台公園、冒険の森フィールドアスレチック（再生させる）※基地との共存 ●のんびりしてる→住宅街が多く、これはこれで大事なことかと。 ＋企画は5とからめ、子供の「英語（語学力）」N01 都市宣言 （せっかくなのでプチ語学留学体験など） 最後に予算を組んで「大和スポーツセンター」に電光掲示板を設置してください！！	在住	10歳未満

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
28	①4市（大和市、海老名市、座間市、綾瀬市）が統合して政令指定都市になり、厚木基地跡地に県庁を中心とした学園都市を作る（副都心となる） ②地震への対応	在住	80歳代
29	現状でも図書館が非常に利用しやすく、活用させてもらっています。子供に読む本も多くあり非常に助かっています。 希望としては今後さらに図書館が増えて本を借りる場所が増えて借りやすくなると助かります。返却については駅でも返却できるので助かっています。また、学校等と連携することで中高生へ読書週間がついらいいと思います。	在勤	30歳代
30	学校からの手紙が多過ぎる。また、留守電になるようになって連絡が取りにくい。 アプリなどでのPDFでの手紙配布や連絡などができるようにしてほしい。	在住	30歳代
31	大和市の良いところは、市政が身近に感じられ、図書、国際、健康やおひとりさまなどへの施策が進められている点があります。そうした点をふまえ、これからの大和市を、私が住む大和市ではなく、私たちが住む大和市にするためには、良いところを活かした上で、市民の協働性を高めることが大切だと思います。 単身者や学生、障害者、海外にルーツのある人などこれまで対象になりにくかった人達も排除や疎外感を感じることをない愛着と協働性、連帯感のある市になってほしいです。 私自身は単身者で普段は仕事で忙しくしています。しかし、おひとりさまの高齢者ではない私は、家族向け、高齢者向けの施策が多い中で同じ市民であっても参加や地域などとの関わりが築きにくいと感じています。誰もが関わりあえる大和市になると良いです。 そのための提案の一つとして、例えばウォークラリー企画を方面別の有期の多様な市民のプロジェクトチームとして委嘱することで、健康都市の推進の他、市民参加や協働感覚を少しでも育む機会をつくるなどが浮かびます。また、多様な市民が関わる図書館づくりなども関わりやすいと思います。これからもより良い大和市の推進をよろしくお願いします！	在住	40歳代
32	カラスのいない街にしたい。燃えるゴミが荒らされるので、カラス避けネットを義務化したらどうか	在住	50歳代
33	子育てや教育に力を入れて、子育て世帯が暮らしやすい市になってほしい。 1. まずは有名な明石市で行われているオムツの定期便や公共施設の無料化など。 2. 市独自の電子決済などを導入したり、子育て世帯限定の割引クーポンやポイント還元を行って実質的な負担を軽減してほしい。（神奈川ペイのようなもの） 3. 第二子、第三子の児童手当を増やしてほしい 4. 義務教育のなかで道路交通法をしっかり教えてほしい。自転車の一方通行違反や一時停止無視が多すぎて危険。普通自動車免許を取れるレベルの知識は必要。 5. 小学生が学べるそろばん塾や習字、ピアノ教室を増やしてほしい。また費用の助成もしてほしい。（市全体の教育水準の向上のため） 6. 市の看板になるような娯楽施設やテーマパークが欲しい。	在住	30歳代
34	ありがとう大和 人は、本当に困ったときにこそ「ありがたい」と心から感じます。 困ったことは起こらないでほしいけれど、もしも多くの大和市民が路頭に迷ったときに「大和市に住んでてよかった、ありがとう」と感じる町であつたらいいな、そんな未来であってほしいなと思うことを記します。 ・屋外で大地震！どこかにつかまらなないと立っていられません。 しかし、屋外のポールや柱はたいてい上部に電灯や大きな時計があり転落の恐れがあつてつかめないし余計に危険です。そこで、街中の各所に安心してつかまれるポール（バー）があつたらいいなといつも感じています。（しかも屋根つき）→ポールと屋根、ベンチのみ。イメージはバス停。衛生管理上、建物にする必要はないと思います。 ・そのポールのある場所を緊急時のスポットとして（助けてスポット）市民は覚えておきます。助けてスポットは近隣の各所に設置され、一時避難としての機能を果たしたあとは非常食、飲料、簡易トイレ、おむつ、生理用品等の配給、健康相談、など市民が助けてもらえる、助け合える場所になります。（災害時は混乱しているので助けてもらえる場所、助けてくれる人がどこにあるかが明確化されていること自体に安心感があると感じます。） ・災害時、子育て世帯は近隣のどこの保育園、幼稚園に避難可能であるかを明確化しておき、その園を事前に見学することができると安心につながると思います。合わせて、避難する親子に向けた災害用備蓄も事前に園に備え、大和市が一括管理する等の工夫があると助かります。保育園が増えている現状、この資源を避難場所として機能することは大変有意義であると考えます。 大和市はすでに市民に優しい町であることは日々感じています。一点不安に感じることは災害時の対応です。稚拙な提案ではありますが、ありがたい未来になったら嬉しいなと思うことを綴りました。	在勤	50歳代
35	パチンコ屋やギャンブルのお店が駅付近にあり、街の雰囲気悪くしている印象。つぶれたゲームセンターやパチンコ屋の店舗が数年そのまま。建設許可や出店許可のときに街づくりをトータルでみて判断をされてください。	在住	40歳代
36	交通安全ナンバー1の大和を目指す！ 2023年の大和警察署管内の人身事故数は、県下1位であった。対策として児童向けのルール指導などの啓発活動強化をするようだが、人口自体は県下8位であり、人口が少ない割に人身事故件数が多い事実があり、対策自体の有効性が疑わしい。「大和警察署管内の道路は他管内に比べて事故が起きやすい」前提にたち、啓発活動ではなく、根本的に人身事故を防止できる道路環境の整備に目を向けて欲しい。近所の道路は、便利だが暗かったり歩道が整備されていなかったりする道路もある。人の記憶は薄れるものであり、物理的に人身事故にならないような道路環境の整備を期待する。	在住	30歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
37	★バスをもっと便利にする 従業員の方は丁寧ですが、バスを取り巻く環境がもっと良くなったら利用頻度は確実に増えると思います。具体期には、バス停に屋根がなく、雨の日こそ利用したいバスの利用を断念することが多々あります。アイデアとしては、バス停に屋根をつけてくれるとか、運行時間通りの通行が難しいバスの待ち時間を最小限にするため、GPSによるバス走行場所のリアルタイム把握ができれば、嬉しいです。 ★大和駅を赤レンガ倉庫にする 大和駅からシリウスまでの遊歩道間でイベントがたびたび行われておりますが、子育て世代が魅力的なイベントはまだ少ないです。（お絵描きイベント利用させてもらってます）赤レンガ倉庫では、〇〇フェスと名をつけ、常に何かが開催されており、横浜市の魅力度アップにも貢献しています。（自分自身近所に住んでいたのかわるがわる新しいイベントがあることは「住生活の暇つぶし」に役立ちました）アイデアとしては、商業系学校のお店屋さん体験学習の場にするイベントとか、昼から市内の飲食店が屋台を出してテーブルで飲める食えるイベントをするとか、スポーツ少年になる第一歩となるスポーツ体験イベントをするとか。 ★基地をもっと身近にする 基地開放イベントは多々ありますが、市民からすると「なんで大和市に基地エリアが入ってるのに、イベント時に自分らの市から入場できないの、混んでるし」ともやもやします。大和市側の入り口整備するだけでも、興味を持ち行きたい人は増えると思います。 ★スポーツ全国大会に名を轟かせる街にする 自分がスポーツしていたこともあり、スポーツから得たメリットや友人や経験などの宝物は多々あります。子供にも、そんな経験はしてほしいです。そこで、もっとスポーツに親しめ、開放的な自治体になってほしいと思います。アイデアとしては、全国規模の大会を開催する、学校含めた体育館の無償開放を行う、全競技の強化会を実施する、など。	在住	30歳代
38	学校や市の施設で空いているグラウンド、体育館は市民に開放して欲しい。身分を証明できるものがあれば、Webを介して利用出来るようにして欲しい。時間は細かく設定できるようにする事で、無駄なく利用できると思います。	在住	40歳代
39	①安心・安全な街 夜間でも安心して歩ける街 街灯の設置、パトロール隊の拡充、防犯カメラの設置 小学校の通学路の歩道の確保（自転車の走行禁止）と住宅地域内の自転車走行制限 自転車の登録制と運転者の登録制 違反駐輪の取り締まり専門職の導入（過料の導入により人件費に充てる） ②綺麗で環境に優しい街 100年計画 街角に彫刻の設置による遊び心 電柱の地中化（人が歩ける大きな共同溝による電線、上下水、通信、ガス管の地中化） 公告による風力発電 スポセン、水力発電 泉の森、ソーラー 引地台公園 ③食が楽しい街 国際色のある大和でプロムナードにキッチンカーによるインターナショナルな食事処。月2回程度 ④健康な街 何処でも簡単に運動ができる場所の確保 いつでもどこでも（北、中央、南）医療が受けられる仕組み（特に小児科） ⑤文化のある街、他 外国語を話せる人の割合を増加させる（大和市独自の検討によるPR） マンホール蓋の設置に対して寄付による資金集め（寄付者のインシヤルの彫刻とマンホールカードの提供） 泉の森の水車の維持費の寄付（寄付者の名前を表示） 文化を肌に感じる市内の散歩道の作成 「泉の森共和国」による福祉団体への支援活動（パリのモンマルトル共和国に類似した組織）	在住	70歳代
40	1) 他から来てもらえる街に 数十年、在住していますが、他県や市から、大和市に行楽などで来るという話は全く聞きません。大和という名前は、日本でも格式の高い地名ですが、ここに来て何もありません。この地名を利用して、呉のように、大和ミュージアムなどを作れないでしょうか。大和市にはシルフィードという女子サッカーチームがありますが、まともなスタジアム也没有。サッカー専用スタジアムを作り、女子代表戦などでも開催できれば、誇らしいと思います。有名ラーメン店やエスニック店がなぜか多いので、喜多方や佐野のように、グルメの街として売り出すのもありかもしれません。これらは、官民一体となって進めなければ、成し遂げられません。この土地にある隠れた財産を未来に繋げられないでしょうか。 2) もっと便利に 大和市は交通が便利で、相鉄線の都内直通は大きなアピールになります。ただ、自動車は渋滞も多く、決して利便性が良いとはいえません。そこで、東名高速道路にETC専用の大和インターチェンジを作れないでしょうか。現在、大和市民は、東名高速が横断しているにも関わらず、横浜町田インターや、最近できた綾瀬インターへ行かないと、高速道路には乗れません。大和にインターチェンジができれば、わざわざ、横浜町田や綾瀬に行く必要もなく、便利かつ渋滞の回避にもつながるかと思います。便利な街になれば、多くの人が集まる街になると思います。いずれにしろ、人が集まる街にしていけないと、未来はないと思います。	在住	50歳代
41	子育てしやすい街（スナック、風俗店、パチンコ店などは駅前エリアへの出展を出来ないようにして欲しいです） シリウスの様な市民が利用できる綺麗な場所をもっと作って欲しいです。子どもから年配の方まで交流出来るような場所、街の雰囲気になるといいなと思います。流山や明石のように、子育て世帯に対しての環境整備をする事で活気を取り戻すような政策をしてほしいです。泉の森など緑を残しておきつつ、その場所をデイキャンプできるようにしたりなど、より老若男女が自然と触れやすい場所が増えるといいなと思います。	在住	30歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
42	日々、実際に住み、歩いたり、車で走りながら市を見て、また、他の県都市とも見比べながら、今後の大和市としてあるべき姿を考えていたところ、この機会があることを知り、是非、「未来のやまと」として、今後100年先を見据えて、現状の交通網、交通状況、道路状況について提言させていただきます。 大和市は神奈川県央に位置し、基幹道路として国道（16号線、246号線）、東名高速道路、県道467号線、鉄道が東急田園都市線、小田急線、相鉄線の主要駅がある南北に広がる市です。また、航空写真を見ると、大和市は特に住宅が多く建っており、人口は約24万人の市として、令和2年度の国調で県下8位の規模でもあります。 しかし、人口が多く、住宅も林立している状況の中で、基幹道路、鉄道において、市が分断されているように見受けられます。また、自転車の通行箇所の整備を比較的大きな道路では行われていますが、一方で住宅街の道路は狭く、人、自転車、そして車が行き交うには狭いところが多々あります。さらに、住宅街にはいまだに砂利道も少なからずあり、舗装がが進んでいないところもあります。今後、少子高齢化に伴い、福祉車両、緊急車両の通行増加、健康のための自転車、ベビーカー等が安心して通れる道路、周辺地域や都市との幅広い接続道路等を整備することで、「住みやすいやまと」、それが「未来のやまと」になることだと考えております。 今回、この機会を通して、3つを提言いたします。1つ目は、鉄道の高架です。踏切事故を無くし、車や人の往来をスムーズにすることで、円滑な移動を実現するべきです。2つ目は、基幹道路の他、県道、市道の拡幅です。隣接市に建設された超大型物流拠点による物流渋滞、小田急線各駅から延びる道路の渋滞慢性化の解消を行うべきです。さらに、道路拡幅に伴い、歩道との境界線にあるポールを撤去し、道路の十分な拡幅後に適切な歩道を整備すべきです。そして3つ目は、住宅街の道路整備です。車が往来することが多い時代になりましたので、合わせて住宅街の道路も積極的に拡幅を行い、舗装を進め、通りやすい道路にして、住民の安全、災害に強い道路を目指すべきです。もし、その際に市道にできない箇所があれば、例えば、舗装材料の試験箇所として活用を行い、成果が良ければ、そのまま舗装材料の試験道路として活用し、平坦できれいな道路整備行うことがよいです。 今後の大和市のよりよい発展のため、他都市と比べて土木費予算額が低い点を改善していただき、また、各交通事業者とも連携して交通の面から、「みらいのやまと」づくりをお願いいたします。	在住	40歳代
43	ヤマトンカレンダーの作成と配布。1～12月迄を1枚の紙にヤマトンを入れて作成し、自治会を通して大和市の全家庭に配布する。ヤマトンで盛り上げよう！	在住	70歳代
44	・鶴間、南林間周辺にミニ図書館を希望。主に絵本、紙芝居などに特化したもの。 ・駅近の空き店舗利用またはコミセン（南林間、西鶴間、鶴間）週2～3回の移動図書室など （本の返却はあちこちに返却ボックスができて、大変便利になり大いに助かっていますが、紙芝居は直接図書館に返却です。西鶴間在住のものにとって、中林が大和まで電車で行かなければならず、不便です。）	在住	70歳代
45	●図書館が「近所」にある大和市 現在大和市には図書館は数館しかなく距離が遠い市民は利用することがほぼない。絵本の国大和市とは程遠い。ポラリスは駐車場もない、シリウスは駐車料金がかかる。市民図書館として週2程度(平日と土日)、小中学校の図書館を利用できるようにしてほしい。学校の図書館またはその一角利用できるようにする。歩いていける距離に図書館があればより身近になり、市民の幸福に繋がる。 ●コミュニティセンターの増設 現在下鶴間地区に住んでいるが近所の子育て世代に聞くと「遠いから1度も行ったことがない」という回答だった。諏訪神社に新しく作られるそうだが、結局遠い。子育て世代や高齢者が気軽に歩いていける距離に作ることがなにより重要である。 ●保育園含む給食費の無償化 東京都をはじめ様々な地区が無償化を行っているが、大和市はいつも子育て政策が遅い。新しく引っ越ししてくる市民も減るはずである。 ●第三子の出産費用助成において所得制限の撤廃 所得制限があると第三子は市としてウェルカムではないのか？と感じる。国は少子化対策を掲げているのに、所得制限があるとはその逆を言っているイメージになる。 ●保育園子供カウントの変更 現在、料金算定において未就学児の中だけでカウントするが不公平に感じる。上の子が小学校に上がったらずの下の子は1人目扱いになり、また高額な保育料がかかる。子供にかかるお金は年が離れていても等にかかる。大和市が率先して変わっていくべき。都内は年が離れていても第〇子は第〇子扱いとなっている自治体が多い。 ●市役所機能の集約 市役所、健康福祉センター、ベテルギウスと色々なものが点在していて分かりにくい。用事が一ヶ所で済ませられない。市民のことを考えていない。	在住	30歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
46	すべての人が暮らしやすい未来を目指すシェアリングシティやまと構想 参考：自治体のシェアリングエコノミー活用（シェアリングシティ）（ https://sharing-economy.jp/ja/city/ ） 1. 「森のプレーパーク」の新設 元教員などを含むアクティブシニアの方々と子どもたちが、自然の中で、木を切ったり焚き火をしたり遊びながら生きる力を育む居場所。 ※不登校の子どもたちの平日日中の活動拠点を兼ねる 2. 空き家活用による「コレクティブハウス」の新設 ひとり親家庭や高齢者など、多様な世帯が共同生活を行うことにより新たなつながりを醸成する。 3. 「多様なロールモデルを知る授業」の実施 小学校高学年から中学生を対象に、市内の様々な職業を持つ大人と触れ合う授業を行い、多様な進路選択・働き方を知るきっかけを作る。 その他、シェアリングサービス事業者との共創により、市民間のスキルシェア、空間シェアなどを促し、サステナブルでより魅力ある街づくりを目指す。 ◆アイデア提案の背景 大和市は、豊かな自然を生かしきれていないと感じている。公園がどこも整備されすぎており、子どもたちが森の中でありのままの自然体験をする機会が乏しい。そこで、プレーパークのような探求型の自然環境があれば、危機管理能力を身につけながら生きる力を育むことができ、不登校の子どもたちの居場所としても活用できるのではないか。あわせて、70歳以上でも元気な街やまととして、元気な高齢者のリソースを有効活用できる。元教師など、教育従事者がいればさらに子どもたちの体験価値を高めることができるだろう。また、超少子高齢化、核家族化、新型コロナの流行などをきっかけに母親の孤立の子育てが深刻化している。複数の子供会の廃止という現状もあることから、自治体として、市民のつながりの醸成が必要である。これらの社会問題の解決策の1つとして、日本でも普及し始めているコレクティブハウスがある。シングルマザー、シングルファザー、高齢者、障がいの有無を問わず、さまざまな世帯が共同生活をするすることで、入居者が自然と支え合い、新たな価値に触れることで、人と社会の ウェルビーイングにつながっていくと考える。	在住	40歳代
47	アーティスト、特に音楽家や大道芸人のような方たちが、法的範囲内で自由に活動できる、野外演奏・路上ライブの許可された公共の場所を設けてほしいです。わたくしの勘違いかもしれませんが、神奈川県内では川崎市を除き、公共の場での路上ライブ（一般的な意味で）は許されていないと思われます。大和市でそのような場所はあるのでしょうか。（特に若手の）アーティストが使用できる場所・空間を市が設定してくれるだけで、その範囲内で自由に活動ができると思われます。	在住	50歳代
48	①やまと公園 植栽（木陰）について 2018年3月作成、「大和市環境基本計画」で「まちなかのみどりを増やす取組必要」として、やまと公園を「緑の核」と位置付けているのに大改修で150本ほどを伐採し、現在に至っている。地球温暖化阻止、その他に逆行した蛮行であった。現在の芝生部分は別紙のようだが、近隣の保育園児ら、他、子供らの遊び場としても、昨今の酷暑等を鑑みても早急に図示したくらの樹木は木陰として必要である。このことについて、市議会に於いて、市議から質問が度々出されるが「現状のまま」との主旨の答弁で、「休むなら、休憩所の使用を」との答弁であると聞き及んでいる。みどりを考えない「みどり公園課」の行政としての認識の低俗さに住民として落胆する。この企画を機に、市民を巻き込んででも、摂理に合う行政が行われてこそ「大和」になるのではないのでしょうか。以上述べたことは、市長宛手紙にもすでに出していることですが、市議会の応答を仄聞するに及び今回の企画に応募するものであります。 ②やまと公園 ボール遊びエリアと中央一丁目自治会館について 改修前にも「ボール遊びエリア」はあり、そこでの子供の姿を散見していたが、改修後では見られない。現在の広さでキャッチボール、フットボールができるとは到底考えられない狭さ。さらに「蹴り上げ禁止」の貼り紙はここでどういう「ボール遊び」を想定しているのか。ついでに、芝生エリアの「ボール遊び禁止」の札は即刻はずすべき。やわらかいボール遊びは「よい」との説明をしているが、何かあるとすぐに「監視員」の腕章の人が出てきて注意をする体制のようだから、このような禁止札は必要ない。あれもいけない、これもいけない、と禁止項目だらけの「やまと公園」。ボール遊びエリアと中央一丁目自治会館については、2023年8月に市長への手紙にて提案しているのでそれを参考にして欲しい。近くで起きた出来事なので悉にわかるのだがおそらくこのようなことは全般に通底していることに思え応募することにした。大和市が「窮屈な大和市」にならないことを願いつつ、大和市の発展を願いつつ。	在住	80歳代
49	大和駅周辺とプロムナード、とにかく汚くて、気分が悪いです。 木をどんどん切ってしまい緑がなくなり、西側プロムナードの歩道のメンテナンスもお金のかからない真っ黒なアスファルトを敷いてしまい、木を切った跡もコンクリートにできてしまいました。また西側プロムナードの木の根本もコンクリートで固めてしまい、通る人が、木が可哀想ね、と言っていました。東側はシリウスの道には緑が全くありません。たまに上部にお花をハンギングされていますが、頭上なので目に入らず勿体無いです。大都会東京も今は緑でいっぱいです。鳥対策で木を切ったのなら、プランターを置くなり、低い木を植えるなり、とにかく緑を増やして気持ちの良い癒される駅前とプロムナードにして欲しいと強く思います。	在住	50歳代
50	噴水のある公園や雑貨屋さんがある、落ち着きのある街。 東京吉祥寺のような、商店街がある活気溢れる街にしたい。 子供も安心して歩ける広い歩道が良い。	在勤	20歳代
51	ファーストレディ宣言都市（副題 日本で一番女性を大切にする都市） ●女性の一層の社会への積極的な参加活躍 ●少子化対策に役立てる ●優しい社会づくり ●女性の政治への積極参加「女性党」の設立（市 県 国政へ） ●その他	在住	80歳代
52	家庭の金銭事情に関係なく好きなジャンルを自由に学べる環境と、子供が自ら考え想像するための時間の確保 付加価値で競い合える経済 PTAのシルバーワーク活用と保護者の強制加入をなくし、喜んでPTAに参加出来る環境作り	在住	40歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
53	「個性を尊重し、支え合うまち」 個性を活かし、アートなどの自由な表現に溢れたまちになったらいいと思います。 好きな事にとことん取り組む事が出来たら、それが特技になり、なによりも成長出来る分野となるはずで す。 それぞれの得意分野を持つ中で、苦手な部分は得意な分野の人に、得意な分野は苦手な分野の人を支える 一人で平均的に全ての事が出来きなかったとしても、安心して楽しく暮らせるまちになったらいいと思 います。	在住	4 0 歳代
54	大きな木や植物がありほっと息つける場所のある落ち着いた街になってほしい 木が枯れると再植樹されずにコンクリートに埋めもどされて並木や公園がさびしい景観になっている。日 を遮る木陰が減っている。 昼間から路上飲酒、オーバードーズや路上喫煙とポイ捨て、自転車場以外の場所に無断駐輪、深夜から早 朝まで続く水商売関係者がだす騒音がなくなり、町イベントの騒音とゴミもなくなり、街が荒れるの が残念でならない	在住	3 0 歳代
55	現在、ファミリー層の住民が他地域に比べ多い大和。少子高齢化の今後を踏まえ、住宅開発地にも高齢者 が入居しやすい住宅を併設し、世代ミックスのコミュニティがうまく機能する街になって欲しいです。 2世帯同居では負担に感じるけれど、通えるちょうどいい距離感で暮らし、介護ニーズに対しても、居宅 を主軸に、地域に集約。 地域のために、様々な世代が知恵と力を出し合い、共助の精神を育むまちになったらいいなと思います。	在住	4 0 歳代
56	○電信柱のない大和市 ○公共施設の拡大 ○高齢化対策	在住	7 0 歳代
57	リサイクルステーション集中指導員 リサイクルステーションでのルール無視によって、自治会の当番の負担が大きいのではないかと思いま す。正しく分別して捨てられるように、各所順番に指導員を置いていただけないでしょうか。特に廃棄日 の前日20時頃から0時、暗い時間に置いていただければと思います。故意なのか知らずか、プラごみなど関 係ないゴミがこの時間に増えるように見えるので。全箇所で一斉に行うことは難しいと思いますので、順 番に行なっていくなどしていただけないでしょうか。	在住	4 0 歳代
58	大和駅周りはターミナル駅で人が集まるのに魅力的な店舗が少なくもったいない印象です。特に駅ビルは 魅力的な店舗が少ないです。駅周辺も築年数が経った建物が多く、せっかくマンションも増えて来ている のにもったいないです。複合施設のような老若男女が集まる施設を作り、活気ある街作りをして頂きたい です。	在住	3 0 歳代
59	・図書館や学習センターでCDやDVDが視聴、閲覧でき借りられるようなシステム ・シリウスだけでなく、学習センターでもマンガが閲覧、借りられるシステム ・自己啓発本やデザインに関する本の種類を増やす ・一年中入れる温水プールや室内トレーニング施設を設置(特に北部周辺に希望) ・公園の遊具の充実(長いうんていが希望)	在住	4 0 歳代
60	「挨拶があふれる街」 毎朝ウォーキングをしています、残念ながら「おはようございます」の挨拶を交わすのは1 0 %以下で す。これが3 0 %～5 0 %以上になると素晴らしい街になると思います。犯罪も減り、健康で明るい街に 生まれ変わります。	在住	7 0 歳代
61	【1】電車駅・駅ビル・駅付近の店舗を魅力的に 例)大和駅は、駅ビルプロスに入っている店舗が魅力的でない。 ダイソーやカラダファクトリーは良いとしても、スーツショップや、コンタクトレンズ屋、食事処も行き にくい空き店舗。ユニクロなどの衣類や、ビレッジバンガードなどの魅力的な雑貨、必要とされる店 舗・あったらいいなという店舗を投票で募集して設置検討するなど、街づくりを参画的に。何か人が入る ようなお店が必要と思われます。 例)大和駅は、駅付近の商店街に魅力がありません。 複合施設のような形で商店街の店舗を駅ビルに入れるか、広場をかぶせるようになど商業施設化などして 人が立ち寄る仕掛けが欲しいです。 【2】駅付近の歩行者と車の導線を整える 例)大和駅は、車と歩行者の導線が良くないです。 大和駅を出て、すぐに横断歩道があるのですが車と横断歩道の渋滞が交差しています。車を逃がす形か、 地下など工夫をしてぶつからないようにしてほしい。高齢化になるのでフラットなことは大切なのです が、バスが入るのにも、歩行される方との交錯があり、危ない。 例)車や自転車などのマナーを整える車道づくりが必要です。 一方通行を逆走する自転車歩道をすごいスピードで走る自転車。信号のない車道を飛ばす自動車。大和駅 付近の運転マナーはありえないほど最悪です。歩道を滑走するスケーターやキックボードも出ておりま す。 【3】自治会と子ども会の関係性を改善する仕掛け、生活スタイルにあわせた自治の仕組みづくり 例)自治会は任意参加のはずなのに、子ども会へ強制力をもって接してきます。 市で住民を把握しているのだから、必ず入るコミュニティという必要はあるのか？機能していない自治会 の独りよがりな活動は抑制してはどうでしょうか。生ごみなどを家庭ごとに出すということはイマイチに も思います。資源回収のリサイクルステーションを使うには自治会に入らないと使いにくい。過去の仕組 みは現在にあっていないのもうやめた方がよいのでは。市の関係機関に電話したが、自治会長の横暴に ついては、自治会と子ども会の間に入る相談員が問題のある自治会長でしたからそれぞれで解決してくれ といわれて、改善には至らなかった。関係する部署を何か所かでたらいまわしされたゆえ、何かあれば問 い合わせくださいということでしたが結果が何も生まなかった。悲しいです。こういうスタンスの自治会 長や自治会まわりの方が多いと自治会、子ども会は衰退すると思いますがどうしたらよいでしょうか。	在住	4 0 歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
62	SDGSの取り組みの一環で、企業から寄付金を募りより魅力的で先進的な国際都市として企業から広告宣伝費を得ながら税金だけに頼らずに動物や自然と共生するような都市を目指せないかと思います。ペットと散歩をしてと思いますが、公園があまり使われていないケースもあるので遊具の設置だけでなく例えば身近にドックランの設置することで地域の団結力が生まれ防犯対策にもなるし、何より日々利用されることで犯罪や児童虐待の発見の声がけなど、社会的なモニタリングにも効果があると思います。（また、現在のドックランは場所が不便であり、利用できる条件や参加ルール の条件が多すぎて利用しにくく感じます）また放置された市の土地もそのままでは意味ないので、自然を十分に活かした例えば彫刻アートを設置したり、防災施設として使ったり恵まれない動物のための小動物園を設置して子供たちが学び遊べる場所を作ってもよいと思います。中には動物を飼いたくても飼えないご家庭もあるので、例えば金銭的に自由がないので本当は動物を飼いたいけれどもできないからと、10歳ぐらいの小さいお子さんから声をかけられたことがあります。身なりをみて不憫に思ったためペットを好きなようにさわらせてあげたのですが、動物を通じて声がけなど社会的に協力する仕組みもできますし、コミュニケーションの活性化には動物がいる生活は効果的ですのでコメントさせていただきました。自然と動物との共生をめざすことでご老人や引きこもり問題をかかえた人にも癒やしの効果をもたらし新たな雇用も生まれると思います。古くは身近に動物がいることは自然だったので、賛否両論はあるかもしれませんがこういう自然を取り戻し緑が多い都市づくりとして最新の取り組みをすることは企業誘致の宣伝としても効果はあると思います。	在住	4 0 歳代
63	反対派の意見ばかりが「目立つ」厚木基地ですが、少なくとも私の周囲では往年の「WINGS」航空ショーを懐かしむ声が多数派です。米軍機の駐留も無くなり、大幅に騒音が減った今こそ、基地の街であることを活かし、地域と基地が連携した航空イベント（現行の米軍のSPRING FESTとタイアップしても良い）を復活して頂きたいと思います。往時のようにキッチンと大和駅からシャトルバスを出し、荷物検査の行列で基地の周囲がグシャグシャにならないよう基地内でチェックするように出来ると良いですね。そして土日開催とし、土曜は大和市、綾瀬市の住民のみ招待とすれば、地域の皆さんにとっても嬉しいに違いありません。 実際、一部の航空自衛隊の基地ではそのような計らいがあります。また、沖縄県嘉手納町のように、基地を展望できる「空の駅」なんて建てたらステキではないでしょうか？ 地域の物産やヒコークギグッズを販売して、、、米海軍基地があることをネガティブばかりに捉えず「空とヒコークギに触れ合える街」として進化する事をご提案致します。	在住	5 0 歳代
64	既存の公園の遊具や広場の舗装などの施設を更新して、子供が安全安心に遊べる公園を増やして欲しい。新設の公園を増やして欲しい。	在住	3 0 歳代
65	「健康都市“やまと”に相応しい市民モビリティアクセスの構築」 提案内容 現在の市民交通アクセスとして“やまとんGO”と”のろっと”があり、市民のあしとして定着しています。このモビリティはエンジン自働車(ICE自働車)で、運転手が運転しています。そこで提案します。 1．先ず現在のICE自働車を”ちょこちょこ充電出来るワイヤレス充電の電気バス(EVバス)に変えます。“健康都市”を宣言している市として市民アクセスバスのEV化を進めます。 現在市として、ICE自動車からEV又は燃料電池自動車(FCV)にする計画がありましたら、ちょっと待ってください。 現在のEVバスはバッテリーを搭載し、出発前に車庫の充電装置で満充電に充電してから出発します。走行を終えて、車庫に戻ってきたら、車庫の充電装置で充電します。充電は、充電装置の充電ケーブルをEVバス完に接続して行います。搭載するバッテリーの大きさ（容量）は走行する距離に対応して決めています。走行距離が長ければ大きくなります。また、バッテリーは定期的なメンテナンスが必要で、また寿命がありますので場合によっては、数年に1回バッテリーを新品に交換する必要があります。この場合、バッテリーの廃棄に課題があります。 そこで、“ちょこちょこ充電EVバス”にします。ちょこちょこ充電EVバスはワイヤレス充電バスにして、バスの停留所で乗降客の乗降中の短時間に、充電ケーブルを接続することなく充電するいわゆる“ちょこちょこ充電できるバスです。このちょこちょこ充電出来るバスのバッテリーは通常のEVバスに比べて大幅に小さく（小容量に）できますので、バスは廉価になります。新たなインフラとしては、充電する停留所のワイヤレス充電装置の設置です。 2．バッテリーをキャパシタに 「バッテリーは定期的にメンテナンスが必要で、寿命がありますので場合によっては、数年に1回バッテリーを新品に交換する必要があります。」と「“ちょこちょこ充電EVバス”のバッテリーは小さくできる」と前述しました。 寿命が長く、交換不要のEVバスに搭載可能な蓄電装置として“キャパシタ”があります。このキャパシタは既に実用化され各分野で使われていますが、現在のバッテリーに比べて容量が小さいため、EVバスには愛用されていません。このキャパシタの最大の特徴は“メンテナンスフリーと無交換”です。市としての次世代市民アクセスモビリティとしてこのキャパシタバスは健康都市宣言の大和市にぴったりです。 3．次はEVバスを自動運転バス（レベル2自動運転（有人運転））にします。 現在、レベル2自動運転（有人運転）自動車は実用化が始まりましたので、市としても安心して採用できると思います。現在のバスは国家試験に合格した人が運転していますが、“レベル2自動運転車”では、乗務員は緊急時対応等の任務となりますので、多くの人が“レベル2自動運転車”の乗務員になれます。また、インフラとしては”レベル2自動運転“に必要な道路関連設備です。 4．次にはEVバスの無人運転バス（レベル4～5自動運転（無人運転））バスへの移行です。 現在、（レベル4～5自動運転（無人運転））自動車は実証試験段階にあり、各地で実証試験が行われています。 最後に「ちょこちょこ充電自動運転キャパシタバス」は“未来のやまと”に相応しい市民アクセスモビリティだと思います。	在住	8 0 歳代
66	大和駅の子供向け施設だけでなく大和市の公園の遊具をもう少し充実させて欲しいと思います。また故障した遊具も早く直してほしいです。また高齢者向けの健康器具が多く子供が遊べる場所が非常に少ないのが気になります。実際公園は子供の居場所でもあります、遊具を増やしてください。図書館の保育施設ももう少し広い場所にしてください。貸し出しスペースばかりでせっかくスペースがあっても利用できる人が限られていて無駄が多いです。	その他	3 0 歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
67	近代美術館やチルドレンミュージアムなどの美術館や博物館を作ってほしいです。シリウスなどの施設に入った美術品の展示ではなく美術館です。 子供達には小さい頃から美術に触れて欲しいです。アマチュアが描いた品ではなくプロが描いた物を感じれる場所です。 美術館の名前も無理やり大和につけるような美術館ではなく近代アートミュージアムなどしっかり本格さをアピール出来る美術館に。 その美術館の中にチルドレンミュージアムがあると楽しいと思います。子供達が遊べる場所も必要だと思いますが大人や子供何かを感じる場所を大和市には作っていただきたいです。	在住	30歳代
68	◆駅ビルにあまり良い店舗が入っておらず、ちょっとさみしい感じになっているので、無印良品とかカルディが入ったら嬉しいので、お願いしたい。また、未就学児の一時預かり所とか未就学児向けのイベントなど開催する場所もあれば、行き帰りに他の店舗でも購入も増えて、よいかと思います。 ◆大和市に養護学校を作って欲しい。大和市に住んでいるお子さんで養護学校レベルの子どもが通えなく公立の学校の支援級にいる現状があるので、お願いしたい。	在住	50歳代
69	市民全体で作る地産地消の街 地産地消で経済を豊かに、身体を健康に、若い人から高齢者みんなでイキイキした大和市を作る もっと若い人が読みたい、目を通したくなる広報誌で大和市をアピール 大和市から引っ越した人も、目を通せば大和市を懐かしみ、また遊びに来たいと思える街、広報誌でアピールする	在住	30歳代
70	「歩道が狭く車が怖い。より子供が安心して歩ける街になったらいいな」 大和市中央林間に引っ越しして3年になりました。大和市は保育園、公園、施設など子育てに力を入れている印象で満足していますが、まだ自転車や特に車は怖いです。物流センターが多いので大型トラックも多く車は常に渋滞したり早いスピードで走ったりします。子供が心配です。大人が歩いても歩道の幅が極端に狭い道(中央林間ガスト周辺)が多いので怖いです。	在住	40歳代
71	大和市には素晴らしい公園や、運動施設がが沢山あると思います。泉の森公園、ゆとりの森公園、引地台公園、大和なでしこスタジアム、などです。ですが、それらの施設へのアクセスが駅から少し離れており、車や自転車でないアクセスし辛いのが現状です。大和駅や、中央林間駅と言った利用客の多い駅があり、それらの公園と、駅を結ぶ交通機関もしくは、公園間を結ぶ交通機関が充実したら様々な人が使いやすくなるのではないかと思います。具体的には駅からバスの増発もしくは、財源的に難しいと思いますが、モノレールや、横浜市のように市営地下鉄等を走らせるなどです。 これから日本は後期高齢化にどんどんなっていくと思います。公園をもっとアピールして高齢者が行動しやすく、子育て世帯をもっと呼び込むそんな街になって欲しいと思います。	在住	30歳代
72	これからもスポーツセンターには、屋外プールから温水プールに移転の建て替えて、リニューアルは、理想で、地下に増築するのは、望ましいです。大和スタジアムは、外野席をリニューアルで座席数を増やす目的で、大和なでしこスタジアムは、座席数を拡張の実現は、望ましいです。ゆとりの森のサッカー場は、大和シルフィードの第2の本拠地の試合の開催は、理想です。地元で特別支援学校の新設であったりしたり、桜ヶ丘駅付近、高座渋谷駅付近では、会員制スポーツクラブの店は、理想です。深見城を建てるのは一番で、今までなかった所の実現があれば良いと思います。大和市民祭り、大和産業展示会は、やまと公園、引地台公園の開催を願っています。将棋の日のイベントは、シリウスの開催を期待しています。コミュニティバスは、南部ルートですが、始発の繰り上げ、終車の繰り下げで利便性向上をして頂きたいと思います。中央林間駅付近に東急プラザの建築、福田相模原線の道路の実現は、理想で叶う所があればいいなと思います。	在住	40歳代
73	(道路)自転車走行スペースがしっかり確保されている街になってほしいです！	在住	40歳代
74	子育て王国やまと もっと保護者支援を手厚くして欲しい。親の仕事の休みの日でもリフレッシュで預かれるようにして欲しい。	在住	20歳代
75	大和市渋谷西地区で行われている地区対抗の綱引き大会が他の地区でも行われて、西地区大会で優勝したチームと他の地区の優勝チームが大和市大会で試合を行えるようになると地域の活性化に繋がると思います。綱引きはコミュニケーションが必要とされるスポーツで子供から大人までみんなでチーム一丸となります。大人が子供に教えたり、子供の練習相手にもなれるので、地域での生涯スポーツとしてももっと広い範囲で盛り上がってほしいです。 綱引きを地域で始めるにあたり、綱やシューズなど道具が必要な地域もあると思いますので市から備品購入などの補助があると始めやすいかと思います。教える指導者が必要となりますので、コーチの資格取得においても市からの補助があると資格を取得しやすくなっていいと思います。	在住	40歳代
76	・子育て環境の良い、子どもにとって暮らしやすい町であってほしい。 ・夜の大和駅付近の治安が良くなるといい。 ・教職員、保育士さん達が余裕を持って働ける町であってほしい。 ・町ぐるみでハロウィンをしたい。	在住	20歳代
77	ゴミが落ちていない街	在住	30歳代
78	若い人が生き生きと生活できる環境、設備の充実。引退した高齢の方が、これからの大和を支える若者達のために生き生きと働ける環境や仕組み。高齢者の経験や労力をうまく活用して欲しいです。これらの事が出来れば、他世代の交流や感謝や活性に繋がると思います。 他の市と比べるとは申し訳ないですが、室内プールがヶ所しかないのは寂しいです。しかも25mプールのみ。50mプールを備えた室内プールがあれば良いと思います。 あとデザインコンペでの入賞者が活躍してないのがもったいない。なんのためのコンテストなのか、もっと仕事を与えて欲しい。そのためのコンテストなのでは？	在住	40歳代
79	発達障害児(者)とその家族に優しい市になってほしいです!園、小学校から高校の支援学校(支援級)、毎日の放課後等デイサービス、就業、他生活面全てにおいても充実したサポートや、知識や経験豊かな支援者の方々がいて下さるととてもありがたいです。特に中学校の選択肢が無さすぎます。中学校の支援級をより有意義な場所にして頂きたいです。	在住	40歳代
80	精神的、身体的、社会的に良好な状態を継続して続けていける街にしたい。其の為には基盤となる住民、世帯がその目的を達するに足る安定的、また適正な規模を維持できるようにしていきたい。単身者用の集合住宅や若い世帯向けの大規模団地は一時の人口増には繋がるとは思えないが、長期的には人の定住化に結びつくとは考えにくく、また地域的に極端な高齢化をもたらす恐れもある。	在住	60歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
81	ひとり親でも、ふたり親でも、収入が低くても、平等な子育てができる市でありたい。 共働きで、収入が多い家庭は、広い綺麗な家に住めて、たくさんおもちゃがあつて、お金をかけていろいろなところへ出かけられる。逆の立場だと、全くそれはできない。狭い家で、ドタバタするのを気にしておもちゃも少なく、子供も大人もストレスが溜まる毎日。おもちゃの支援をしたり、もっと差別のない住宅に住めたり、シングルマザーが就職しやすいように、大和市の会社が協力をしたり。3人目以降大学無償化とかいってるが、2人いて、生活かつかつの人もいれば、3人いるけど余裕な家庭もあるので。県営や市営もなかなか当たらず住めないし高齢者が出て行かない限り空きは出ない。子持ちのシングルにも優しい住宅を建てた欲しいです。	在住	20歳代
82	学校には沢山の先生がいて、子供達1人1人と向き合える時間があつて、先生も生徒も笑顔で過ごしている。成績表は無し。 先生の仕事は子どもと関わる事、事務の仕事は事務担当が請け負う、先生に限らず全ての大人は、子どもが人として育つようサポートする。社会全体が人を育て合う環境になっている。	在住	40歳代
83	MCIや認知症の人が、老若男女、誰へだてなく、今まで通りの生活が出来る地域であってほしい。 地域皆さんの理解と援助が必要です。	在住	60歳代
84	ペットと過ごしやすい街になってほしい	在住	30歳代
85	3年前、ゆかりのない大和市へ家族3人で引っ越してきて驚いたのは公園が充実していることでした。数も質も近隣自治体と比べて誇れるものだと思います。（まだ伸びしろもあると思っています）シリウスの存在にも驚かされましたし【日本一の図書館の街】という標語を体現する図書館の充実度だと思っています。ともに、子育てには欠かせないものなので大変嬉しいものでした。 一方、地域を見渡すと空き家が増えているのも現実だと思います。昨今、若い方をどう呼び集めるかというのは自治体にとって1つの課題だと思いますが、今の大和市の武器をさらに特化させることが差別化に繋がり集客へ貢献できると思います。 具体的には、公園までのアクセスを良くする、さらなる公園の進化、中高生向けに特化した公園づくり（スケートボードなどができる場所をつくるとか）、雨の日や暑い日に遊べる室内施設を増やす、街中が遊び心に溢れていると感じる街中を公園になぞらえた開発、図書館もまだまだ今までの延長線に位置していると思うので、他の自治体が注目するほどのものを作り上げたり、図書文化が小さな子から根付くような仕掛けが街ぐるみで行えると未来を担う子どもたちが来たい、その親が引っ越したいと思える街になるのではないのでしょうか？中高年の方には排他的になってもらいたくないですので、そのあたりのご理解を得られる働きかけも必要かと思ひます。 その他、川に挟まれた立地を活かした取り組みなども面白いですし、大和駅前で行われていた祭りなどの盛り上がりも魅力だと思います。子どもが通っている小学校教育を見ても、まだまだ古臭いと感じる部分も多々あります。ぜひ若い力を育む、育みたいと思わせるほどの街の魅力を作って頂きたいですし、夢を掲げ目指してほしいと願っています。	在住	30歳代
86	子育て大国とスローガンがあつたので期待していたのですが、金銭的な支援は23区に劣り、そのあたりをカバーできればいいなと思ひました。（産後ケアが有料だったり、妊婦助成金の額面が低かったり、支援金等が何もなかったのが東京で産んだほうが良かったかと思ってしまいました） ですが、施設面は大和市は素晴らしいです。ボラリス、シリアス、他にも公園が多かったり、目に見ても町で子育てしている方が多いので安心して育てられそうだなと思っています。 子育て世帯より、定年間際の方が多い印象もあり、今後若い世代への支援などがなければ定住する人が減りそうです。田園都市線の終着駅なので、その利点をもっと活かしてアピールできないのかな？と思ひました。	在住	30歳代
87	渋滞の少ない街作りをお願いしたいです。 今年、子供が産まれました。大和市内には複数の大きな公園やゆとりの森等があり、そこに子供を連れて出かけるとなると車移動となりますが、渋滞がひどく、公園煮いくだけの市内の移動なのに1時間くらい移動に時間がかかったりします。大和市内はどこも慢性的に渋滞のイメージが強いので、これの解消をお願いしたいです。経済損失の解消や、交通事故の低減にもつながると思います。	在住	30歳代
88	大和駅前は水商売の店舗が多く治安も悪いので一掃して治安向上させて、子育てに最適な街に作り替えていただきたいです。	在住	30歳代
89	小中学校の校舎の老朽化が目立ちますので、校舎が新設されると嬉しいです。 「公立（保育園）小中学校、設備日本一の大和市」 ・生徒の健康面を考えた、イスと机 ・図書室の充実 ・黒板の撤廃→ホワイトボードまたは電子黒板 ・御手洗 使いやすさ、清潔さ重視 ・グラウンドは人工芝へ ・使いやすさに、見た目、全てにおいて最先端の校舎へ ・全ての小学校の敷地内に児童クラブを設置 など 大和市＝子育てがしやすい。大和に住んでるんだ、いいな～と言われるような市へ	在住	40歳代
90	若者への軸もいいけど、高齢者（祖父母ら）に寄り添った施策も期待したい。例えば、NHKでも取り上げられた油壺エデンの園 の様な「寿命が伸びる」介護付き有料老人ホームなどを充実化すべきだと思う。歳をとって慣れ親しんだ大和市を離れるのは本当に辛い寂しい事だと思います。孫からも遠くなることで元気が無くなるのも抑制できるかもしれません。	在住	50歳代
91	私の長女、娘には、生まれつき障害があります。娘や同じ障害で悩む親御さん達がもっと活動出来る場を作って、街全体で、共に歩める環境を作って頂きたい。そんな場が大和市には少なく、娘は東京方面に向いてアート活動しています。東京方面では、障害者の子達と共に生きる！そんな合言葉で、江東区の街全体が、アートになり、迎え入れてくれています。 障害とわず、一人一人の個性をどうか、活かせるそんな街づくりをして頂きたい。差別は、してほしくないです。そして、次女は、今年介護士になりました。介護士人数が少ない中入居者様の面倒をみています。 高齢者にもっと優しい街に、働きたくても、働けない方も沢山目にします。自宅介護が大変なお家も、沢山あります。 現役世代子育てするにも、一人育てるのだけで大変な家庭もあります！ 素敵な言葉を並べるだけじゃなく、本当に困った人へ実施をしてほしい。 手を差し伸べてくれる大和市へ。そんな思いです！	在住	40歳代

No	提案内容（基本的に原文のまま掲載しています。）	区分	年代
92	学びの町大和！ 大和市に大学を設立してほしい！子どもの未来の架け橋となる、グローバルな大学！日本の大学にはない、専科を待たずに学びたい事を、自ら学ぶ大学！！	在勤	3 0 歳代
93	東京都のように所得制限なしの高校無償化を是非取り入れて欲しいです。大和市は近隣に私立中学、高校も多く、とても利便性が良いと感じています。今後若い世代が住みやすい市になっていくことを願っています。	在住	4 0 歳代
94	授業参観日に、給食が山盛り残っているのを見ました。お豆のサラダだったかと思います。もう少し配分を考え、余ったものは、衛生的に持ち帰れないのならば、例えば放課後16時から17時までの間に学校に来ると給食の余りを食べられるようにして、貧困家庭の支援ができないか。シルバー人材などをお願いするなどして見守りつつ。お腹を空かして、1日を給食1食で過ごす子がいると聞いたので。 また、お古の洋服、ランドセルなど市として格安で販売してほしい。まだまだ綺麗な洋服があるが、お金が普通にある家庭はお古は着ないし、捨てるのはもったいない。市役所とか身近な場所に集めるボックスなどを置いてもらえれば、まだ使えるけどサイズアウトしたものを譲りたい。リサイクル活用して、貧困の子供にも辛い思いをさせない大和市になってほしい。	在住	4 0 歳代
95	小中学校の門にガードマンを配置。通学路の危険箇所の洗い出し、ガードレールなどの設置	在住	3 0 歳代
96	大和スポセンにあるようなトレーニング室を市内にたくさん作って欲しい。運動は健康維持にとっても大切です。	在住	4 0 歳代
97	屋内遊園地があると子供も大人も楽しめる色々な年代が楽しめる場所があれば嬉しい。	在住	4 0 歳代
98	昭和記念公園みたいに、四季を感じられて、年を問わず楽しめる大きな公園があったら、散歩に行く楽しみが出来る。	在住	4 0 歳代
99	大阪・関西万博では「空飛ぶクルマ」が研究されています。花博やその後のテーマパークに、プロムナードから「空飛ぶクルマ」でアクセスできるようなまち	在勤	5 0 歳代